

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	キャリアデザイン1	
科目基礎情報							
開設学科	演劇スタッフ科		コース名			開設期	前期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時限数	15時限
単位数	1単位					授業形態	講義
教科書/教材	毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	高澤 敦博			実務経験の有無・職種		無	
学習目的							
ビジネス著作権検定（Basic）受験し、資格取得することを目的とすることにより、学び・理解を深める必要性を意識できるようにすること。また、身近にある演劇・映画との関連性を通して、より学ぶ意欲を持つこと。							
到達目標							
ビジネス著作権検定（Basic）受験、合格すること。 著作権の全体像を把握し、携わる作品に発生する権利を理解する。 学内で行われる卒業公演、修了公演に発生する著作権を身近なものとして捉え、舞台スタッフとしても把握が必要な著作権を知り、理解を深めていくことを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	ビジネス著作権検定BASIC、公式テキストを使用し、著作権について学び、理解できるよう実例を挙げながら授業を行う。 基礎から演劇・映画の著作権を学ぶことによって、自分達の将来につながることを意識できるような授業内容である。						
注意点	キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	知的財産権 1			産業財産権法と著作権法			
2回	知的財産権 2			特許法など産業財産権法との扱いの違い			
3回	著作権法概要			現実社会における著作権法の存在と意義を確認する			
4回	著作物 1			著作物の定義と種類を学ぶ			
5回	著作物 2			音楽の著作物とその現実の運用について			
6回	著作物 3			二次的著作物、編集著作物の定義と扱いのルールを学ぶ			
7回	著作者人格権 1			著作者の定義と権利			
8回	著作者人格権 2			氏名表示権、公表権、同一性保持権を学ぶ			
9回	著作財産権 1			＜複製グループ＞複製権、口述権、上映権、を理解する			
10回	著作財産権 2			＜複製グループ＞上演権、演奏権などを理解する			
11回	著作財産権 3			＜流通グループ＞譲渡権、貸与権を理解する			
12回	著作財産権 4			＜流通グループ＞頒布権、展示権を理解する			
13回	著作財産権 5			＜流通グループ＞公衆送信権を理解する			
14回	著作財産権 5			＜翻案グループ＞翻案権を理解する			
15回	まとめ			練習問題を解くことにより自分の理解度を知る、復習			